

<発行元>

農林水産省
近畿農政局
和歌山平野
農地防災事業所

住所
紀の川市
貴志川町神戸
327-1

電話
0736-65-3360

工事等進捗状況

① 米田排水機場建設工事 (和歌山市)

平成30年度中を目処に、新たな排水機場の建屋とポンプの設置が完了する予定です。続けて、平成31年度に、新設機場を試験運転・調整した後、既設機場を撤去し、平成32年度から新設機場が本稼働となる予定です。

新たな排水機場は、既設機場よりも排水能力や排水効率が向上します。



② 安楽川井水路(C水路)工事 (紀の川市)

平成27年度より、順次水路の改修を行ってまいりました。今年度も工事を行っており、今後、安楽川小学校の西側及び東側で工事を実施する予定です。

安楽川井水路(C水路)全体の改修工事は、平成33年度の完了を予定しています。

水路及び道路整備の状況



Before



After

事業関係機関の紹介

本事業を円滑にすすめるため、地元関係者の方々はもとより、和歌山県や関係3市(和歌山市、岩出市、紀の川市)、土地改良区など、様々な関係機関の協力が必要です。今号以降、各機関について紹介します。さて、**土地改良区**という組織をご存じでしょうか?

土地改良区は、主に農業水利施設等の管理を行う組織であり、**農業を営**

むために無くってはならない存在です。

本事業に関係する9つの土地改良区の中から、今回は、**六箇井土地改良区**より、仕事内容についてお話を伺いました。

六箇井土地改良区

現在3名の職員で、紀の川から用水を取り入れる岩出頭首工(岩出市)と、紀の川右岸側にある約13kmに及び六箇井幹線水路(裏面参照)を管理し、岩出市と和歌山市にまた

③ 六箇井水路(七瀬排水路)工事 (和歌山市)



推進工法
施工状況

また、2工区も今年度内に工事を開始する予定です。

大雨時に、紀の川右岸にある六箇井水路を流れる雨水をスムーズに排水するため、六箇井水路と七瀬川をつなぐ新たな排水専用水路を設置しています。

4工区は既に工事が完了しており、現在1、3工区において、地表面を掘り起こすことなく、地中に管路を押し進めながら設置していく工事(推進工法)を実施しています。

がる約500haの農地に水を送る仕事をしています。

通水状況の巡回確認を行う一方、排水管理にも気をつけています。水路は農地に水を送り届けますが、雨水排水も流れ込みます。近年都市化が進み、雨が降ると急激に排水が流入して、水路が溢れてしまします。このため、夜中の急な雨にもすぐに岩出頭首工の取水を止め、30箇所以上あるゲート等の巡回確認をするなど、**24時間体制で対応**しています。しかしながら、



通水状況確認

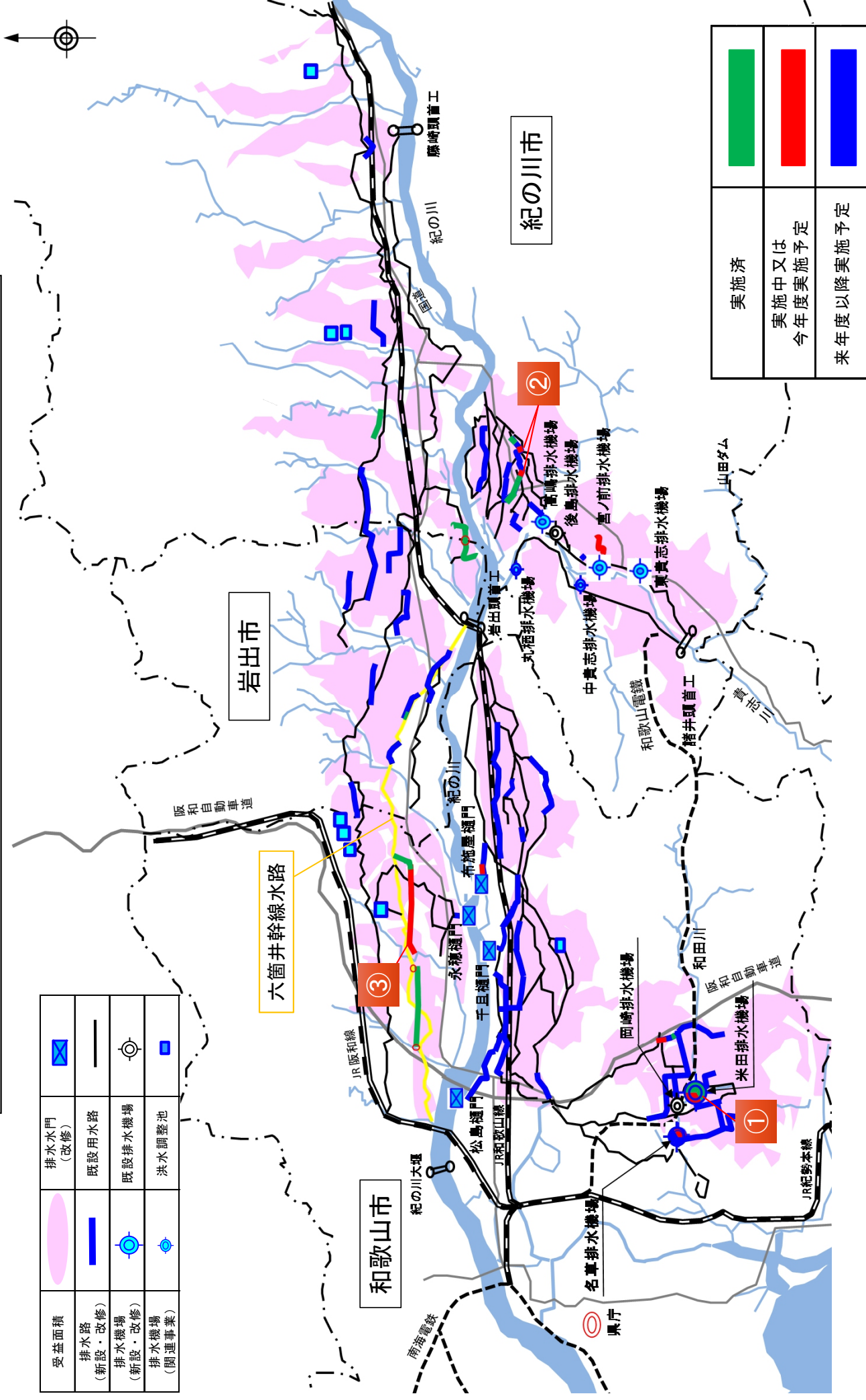


施設管理作業

近年急な豪雨も増え、施設全体の即座の対応が難しくなっています。また、都市化に伴い水路へのゴミの投棄も増えており、これらの撤去作業にも苦慮しています。

様々な課題はありますが、身近な存在としてこれからは農地にきれいな水を送り届けていきます。

和歌山平野農地防災事業概要図



<<http://www.maff.go.jp/kinki/wakayamaheiya/index.html>>

丸番号は表面の工事等進捗状況に対応